



集まろう！ 話そう！ つながろう！ 組合員活動 NEWS

No. 11



2025年1月7日 発行

みなさん、今年もよろしくお願ひします！

年度末(3月末)に向けた、支部の重点行動について

- ★ 次期の担い手(新総代・新運営委員)探して、
対象者に声掛け、確認していこう(1月末まで)
- ★ 全国4課題目標の総達成をめざそう(3月末まで)

※以下は、月間中のニュースでお伝え出来なかったものを掲載しています

病院診療圏 毎週木曜「ちょこちょこ訪問」 地域組合員の声を聞いた、実情をつかんだ！



11/14(木)ちょこちょこ訪問 <3回目>



11/21(木)ちょこちょこ訪問 <4回目>



11/14(木)、職員組合員と地域組合員の計11名が参加し5コース、11/21(木)は、計12名が参加し、6コースに分かれ訪問へ出発！事務課のMさん、日頃より受付で患者様と接しているだけあって明るく元気に「宇部協立病院の〇〇です・・・」の声掛けから始まり、アンケートや手配りのお願いなど初めてとは思えないくらいスムーズに話をすすめました。その甲斐あって、最後の訪問先で新規手配り8人分を引き受けていただきました。同伴者も「声をかけたら気軽に引き受けて下さる方もおられるんですね、うれしいですね」と感想。さらに、対話しながら全日本民医連「今までどおり保険証でも受診できます」ポケットティッシュをお渡しすると、「マイナ保険証は作るのも使うのも不安よね～」との声がありました。また、前回の行動で90代で独居の気になる方や、手配りを受け取ってくださった方への再訪問などをおこないました。行動は新年からも続けて行きます。ぜひ、行動参加がまだの方はいっしょに参加しましょう！

11/16(土)、宇部市上小野で2支部合同で『秋の収穫祭』を実施しました。担当理事の持ち家を開放いただき、集まった参加者はふじやま支部運営委員、Yori・Yori・Caféの参加者で厚南在住の組合員、ほか、理事、ゲストをあわせ19人が勢ぞろい。

最初はビンゴゲームから始まり、秋の収穫物が当たってほくほくした後、手作りの芋煮とおにぎりが登場。皆さん笑顔で交流しながら会食しました。お腹いっぱい後は、近くの八幡宮へお散歩。最後の企画は、茶道の資格を持つ組合員Mさんより本格的なお抹茶のお手前もありました。

会のまとめでO理事からの呼びかけもあって、厚南支部の運営委員として手上げされた方がなんと、その場で4人も！大変うれしい集いとなりました。

厚南&ふじやま支部の合同開催 「秋の収穫祭」で4人の運営委員が誕生



「SOS健康フェスタ」(厚狭) 健康チェックで多世代とふれあう



11/17(日)、山陽小野田市厚狭の複合施設で開催された「SOS健康フェスタ」。今年は山陽小野田ブロックとして出店。来場者に血管年齢、握力、骨密度測定を実施しました。9時半の開始とともに多くの市民が来られ、当日約200名の方に健康チェックを体験してもらうことができました。

フェスタは小さな子ども連れの家族や中高生の参加も多く、握力測定はお子様も参加できるので、小学生が何人も参加。高校生グループも競い合って握力を測っていました。参加者には健文会の宣伝物をお渡しし、健文会の活動をアピールする良い機会になったと思います。運営に当たっては、地元職員や診療所、ブロック内のすべての支部から地域組合員の要員参加があり、みなさんの協力の下、盛況に終えることが出来ました。



「血管年齢測定」に興味津々



いつも「骨密度測定」は長蛇の列



若者に大人気の握力測定

